

『家族と話し合っ
てメモしておこう』

チェツクシート』

[illegible]

住民がとるべき行動

警戒レベル4

命の危険 直ちに安全確保！
すでに安全が確保ができず、命の危険な状況。いける場所へも安全な場所へ速ちに移動する。

警戒レベル3

危険な場所から高齢者等は避難
・高齢者等以外の人へ必要に応じて、避難の行動を促す
・避難の行動を促すために、避難の準備をし、自主的に避難する。

警戒レベル2

自らの避難行動を確認
・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。

警戒レベル1

災害への心構えを高める

警戒レベル0

市町村の対応
緊急安全確保
※必ず実施される
情報ではない

<警戒レベル4までに必ず避難！>

避難指示

第4次防災体制
(災害対策本部設置)

高齢者等避難

第3次防災体制
(避難指示の発令を判断できる体制)

第2次防災体制
(高齢者等避難の発令を判断できる体制)

第1次防災体制
(連絡要員を配置)

心構えを一段高める
職員の連絡体制を確認

『地震が発生したら』

学校にいる時

- 1 建物の中や地下道などで発生した場合
- (1) まず、身を低くして頭部を守る。
 - (2) 揺れがおさまり次第速やかに屋外へ避難する。
- 2 屋外で発生した場合
- (1) 建物などから離れ、身を低くして頭部を守る。
 - (2) 揺れがおさまり次第、広い場所に移動する。
- 3 電車やバスの中で発生した場合
- (1) とっさの安全確保が可能な姿勢や態度を心がける。
 - (2) 乗務員の指示に従い、冷静に行動する。



17

19

- 7 -



- 2 揺れがおさまったら
- (1) 冷静に屋外（避難場所）へ避難する。
- ① 荷物は最小限にする。
- ② ガラスなどの飛散物に注意する。
- ③ 頭部を保護し、落下物に注意する。
- (2) 校庭等の避難場所では教職員の指示に従う。



